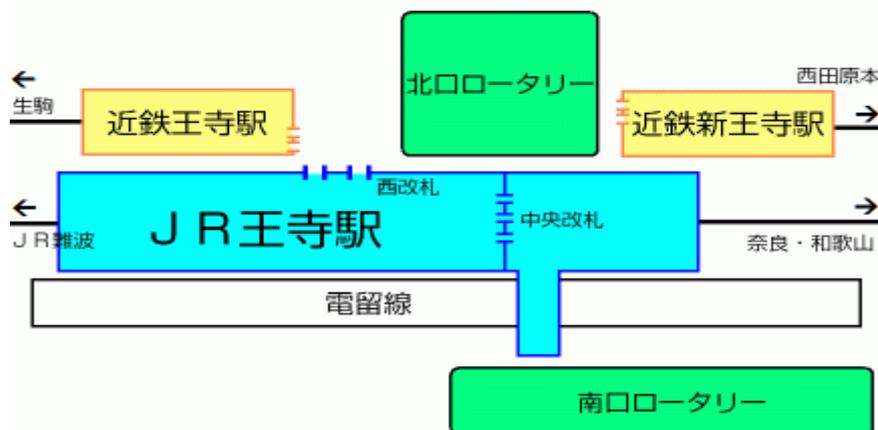


近鉄電車 その3 王寺駅と新王子駅

昨今、電鉄会社は、相互乗り入れ、改札口の共用など利便性向上と乗客獲得の方策を種々実施していますが、近鉄の場合、同じ社内でもこんなことがあるのか？と疑いたくなるのが、「近鉄王寺駅」「近鉄新王子駅」です。両駅は「JR王寺駅」の北側に寄り添っていますが、それぞれ駅舎は対峙しており、その間、約150mしか離れていませんが、線路もつながっていません。これが同じ会社でしょうか？、約150mのレールを繋いで改札口を一つにして直通運転すればよいのでは？と思うのは素人考えですかね？

「近鉄王寺駅」は生駒線で、「JR王寺駅」とは、西改札口に連絡しており、「近鉄新王子駅」は田原本線で、「JR王子駅」とは中央改札口で連絡しています。（斑鳩方面を散策される時、確かめてみてください）

生駒線と田原本線とは、営業路線は異なっていますが、同じ近鉄の会社です。しかも レール幅は1435mm、電圧はDC1500V、車両も共通化が計られています。



(田原本線の悲劇は次回に続きます)